

校長室だより



真岡東中 校長室だより

No. 140

2020/03/05/Thu

チーム東…生徒・家庭・教職員へ向けての校長通信

高め合い、磨き合い、感動し合い、「愛」いっぱいの真岡東中に！

真岡東中学校HPでもご覧いただくことができます

卒業式まで4日 栃木県立高学力検査

日本初の万国博覧会開催 1872年

ミス日本第1号選ばれる 1908年

山本宣治、41歳で没 1929年

青函トンネルの本州・北海道結合1958年

遅ればせながら…新生徒会役員が初仕事！

生徒会行事「3年生を送る会」が2/21(金)に終わる！

在校生が3年生に感謝を込めて企画・運営！



3年生を送る会

生徒会主催行事の「3年生を送る会」が2/21(金)に開

かれました。1・2年生を中心とした新生徒会役員が、入試や卒業式を控えた3年生に楽しく思い出に残る有意義なひとときを送ってもらおうと企画・準備を進めて行われたものです。会の運営

も新生徒会役員が担当し、和やかな雰囲気の中で行われました。司会進行は関口友紘さん(2-1)が、開・閉会の言葉を高松京真さん(2-2)・齊藤千宙さん(2-4)が務めました。今年もみんなで楽しめる映画鑑賞を中心とした企画でした。

映画「トイ・ストーリー4」

人気の「トイ・ストーリー」シリーズの第4弾で、幅広い世代で人気となっている映画でした。3年生も心が癒やされる内容だったのではないのでしょうか。

感謝・花束贈呈・お礼

在校生代表で新生徒会長の那花衣桜里さん(2-1)が3年生への感謝の言葉を述べました。後輩として3年生を尊敬していたこと、あらゆる場面で3年生の心意気を感じたこと、部活動で指導してくれたお陰で成長できたことへの感謝の気持ちを込めてのあいさつでした。この言葉で、3年生は今後の入試へ向けて勇気づけられたり、卒業式へ向けて心の準備ができたたりしたのではないのでしょうか。本当に先輩らしい先輩、すばらしい3年生であったと私も思います。



ステージ上での花束贈呈は、とても微笑ましい光景でした。3年生の各クラス代表に、在校生が花束を渡し、少し照れながら握手を交わしていました。

最後に仁平こころさん(3-3)が代表でお礼の言葉を述べました。

3年生の「代表として」というだけあって、3年生のみんなの思いを代弁しているような言葉の一つ一つであったと思います。このとき、在校生が卒業式で参加できないとは、誰も知るよしはありませんでした。



3月2日(月)が今年度最後の授業日に…

本当に突然の「臨時休校」…誰もが3/2(月)をもって授業が終わり、クラスが解散するとは思わなかったことでしょう。2年生は「自然教室」(2/25～28)が終わった直後で、これからまとめに入ろうとしている矢先でした。

さて、その2年生にとって最後の自然教室は、中身も充実し有意義な4日間であったようで、自然教育センターの先生方も生徒たちの一生懸命な活動態度を褒めてくれました。本校の先生方も「実によく頑張っていました」と異口同音に話していました。振り返りや詳しいまとめについては、「いつもどおりに」という時間はありません。しかし、今回の活動が4月からの新学年の活動や5月の修学旅行へと生かされていけば、今回の自然教室は成功と言えます。ぜひ、次の活動へとつなげていきましょう。

3年生は今週から学年運営となり、県立高校の学力検査や卒業式の練習や予行という大事な週でもありました。やり残した部分もあるかと思いますが、「新型コロナウイルス感染症」の予防対策というやむを得ない事情でもありました。本当に残念です。

本来ならば、在校生や来賓の方々とともに卒業式を祝福すべきところですが、それが叶いません。その分、教職員一同が力を合わせて心温まる感動の卒業式にしようと準備を進めています。

卒業式…3月9日(月) 3年生との中学校生活最後の一日…素敵な卒業式にいきましょう。
※ご質問、お問合せは中学校へご連絡ください。



2年生の自然教室

みんなで考えよう! 何のために勉強をするのか? …⑥

「生きがいのある人生」を支えるもの …歴史に名を残した先人の話を離れ、もう一度、私たちにとっての身近な問題である「勉強」について考えてみましょう。



人が自分の人生に望むのは、安心と喜びに満ちた「幸せな人生」ではないでしょうか。ところが「幸せな人生」という願望だけに心を奪われてしまうと、周囲と衝突したりして、結局は自分が苦しむことになります。また、知力や体力、仕事上の能力なども確かに生活していく上での大切な要素ですが、これらの力を正しく生かすためにも道徳的能力を養っていく努力が必要になると思います。日々の勉強も「自分では結構頑張っているつもり」と独りよがりになってしまえば虚しいものです。「生きがいのある人生」とは生涯をかけて身に付けた力を他人や社会のために役立て、周囲に喜びを広げていけるようになった時に実現するのかもしれないかもしれません。もちろん私たちはより良い生き方をしたいと願っていたとしても必ずしも理想どおりにはいかない弱い面を持っています。時として挫折を経験することもあります。しかし、不完全さを持つ人間だからこそ事あるごとに自分自身を省みて、自分に対しても他人や社会に対しても、誠実な生き方を志していきたいものです。

